

## 令和2年度第4回市民参加推進・評価会議（書面開催） 意見要旨

1 意見提出期間	令和2年8月12日（水）～令和2年8月20日（木）
2 意見提出者	委員6人（田邊 誠 委員（会長）、青木 俊介 委員、岩本 翠 委員、 小川 典子 委員、小室 三枝子 委員、中丸 ちづ子 委員）
3 議題	（1）令和元年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について
4 会議資料	資料1：令和元年度市民参加手続の実施結果に対する総合評価案 （答申案） 参考1：第3回市民参加推進・評価会議における確認事項について

### 【提出された意見】

#### 1. 令和元年度市民参加手続の実施結果に対する総合評価案（答申案）への意見

会 長：付帯意見3行目「意見公募手続が未実施となっておりますが、」を「意見公募手続は実施しないこととしたが」に修正することを要望する。

委 員：答申の書き方が箇条書きになっており、委員の意見が反映され、内容が分かりやすいと感じた。「大和市都市計画マスタープランの改定」について、参考資料をみると、エネルギーのいる市民討議会であったことが分かった。とくに、高校生が参加し、子育てや20年後の街づくりなど、一緒に討議したことを評価する。

委 員：答申案の内容について異存はない。付帯意見2行目及び6行目の「7の施策・計画等」を「7つの施策・計画等」に修正することを要望する。

委 員：答申案の構成について、最初に「おおむね適正」と結論を書き、そのあと「付帯意見」として5点記載しており、今までよりすっきりしたスタイルだと感じた。答申タイトル「令和元年度市民参加手続の実施結果に対する総合評価について」は諮問に合わせ「令和元年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について」に修正、付帯意見3行目「意見公募手続が未実施となっておりますが、」を「国や県による改定であり、大和市が行う改定ではないため、意見公募手続を行わないことになりましたが、」に修正、同8行目「市民参加の推進のため、実施予定のさらなる精査に努めてください。」を「多くの施策・計画等への市民参加を実現するため、実施予定作成の時点で確実に案件を把握するよう、さらなる精査を求めます。」に修正、同10行目「意見交換会等」を「審議会・意見交換会等」に修正、同16行目「施策等の発展に取り組んでいくことを期待します。」を「できるだけ多くの手法により市民参加が実現することを期待します。」に修正することを要望する。

委 員：市民討議会の開催結果概要について、ふだん市に意見を述べる機会が少ない中で、多くの市民参加ができることが興味深く良いことだと考える。今後、開催結果を元に新しい方向性を考えていくことも必要であり、今のニーズに合わせて取り組んでいくことを要望する。

委員：前回の会議で話されたことがまとめられており、未実施の手法変更時の説明を示唆することにも触れており良いと考える。付帯意見 2 行目「7 の施策・計画等」を「7 事案」に修正することを要望する。

以上